

一級自動車工学科、自動車整備科、自動車整備・A²ディパ²科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科 2023年度 授業計画

時期	1年D巡	単元	実習	教科名	ブレーキ2	
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	三級自動車シャシ		発行日	2021年3月16日
総時限	25(40)		教科担当	教科担当		

1. 実務経験のある教員による授業科目 **該当** 非該当

自動車整備士として、シャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの分解・組立・点検等について指導する。

2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

1. 中・大型車のブレーキ点検方法、整備方法を学習する。
2. ブレーキ・キャリパ、ホイール・シリンダの点検整備方法に習熟する。
3. 真空式制動倍力装置の構造および作動を理解する。
4. 固定型キャリパのパッド脱着が出来る。
5. パーキング・ブレーキの隙間および引き代調整が出来る。

3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか)

1. 中・大型車のブレーキ点検、整備ができる
2. ブレーキ・キャリパ、ホイール・シリンダのシール交換が出来る
3. 真空式制動倍力装置の構造および作動を理解できる
4. 固定型キャリパのパッド脱着が出来る。
5. パーキング・ブレーキの隙間および引き代調整が出来る
6. 小型トラックのジャッキアップができる
7. ディスク・ロータの振れが測定できる。

4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)

実技試験60点、筆記10点、レポート15点、行動評価15点 点計100点満点により評価

一級自動車工学科 70点以上

自動車整備科 60点以上

自動車整備・ボディリペア科 60点以上

自動車整備・カスタマイズ科 60点以上

国際自動車整備科 60点以上 で合格

5. 準備学習

三級自動車シャシの教科書を事前に読み予習を行う。

時期	1年D巡	単元	実習	教科名	ブレーキ2
----	------	----	----	-----	-------

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
	ドラムブレーキの分解・組立	ドライバ各種、ラジオペンチなど先端の鋭利な工具を使用しない。 安全ゴーグルを着用する。 作業手袋の適切な使用を指導する。	スプリングのフックを規定の箇所に固定するために、ドライバやラジオペンチなどで引っ掛けて力をかけたら滑った拍子に、隣で見学していた学生の目に、先端部が突き、失明した。	
	車両ジャッキアップ・ダウン	パーキング・ブレーキの解除 輪止めの使用 ジャッキアップ・ポイントの周知徹底		
	ブレーキ・キャリバ分組	エア・ダスタ・ガンの使用において、人に向けてない。 ピストンをエア圧で押し出す際に、キャリバの中に指などが無い様にする事。		
	ドラムユニット分組	ベビードライバでカップやブーツの脱着を行う際に指先を突かないように気をつける。		

8. 授業レイアウト (写真の貼り付け可)

実習場	座学教室